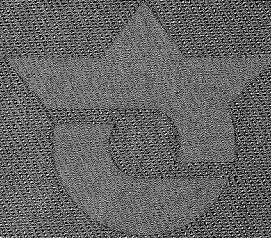
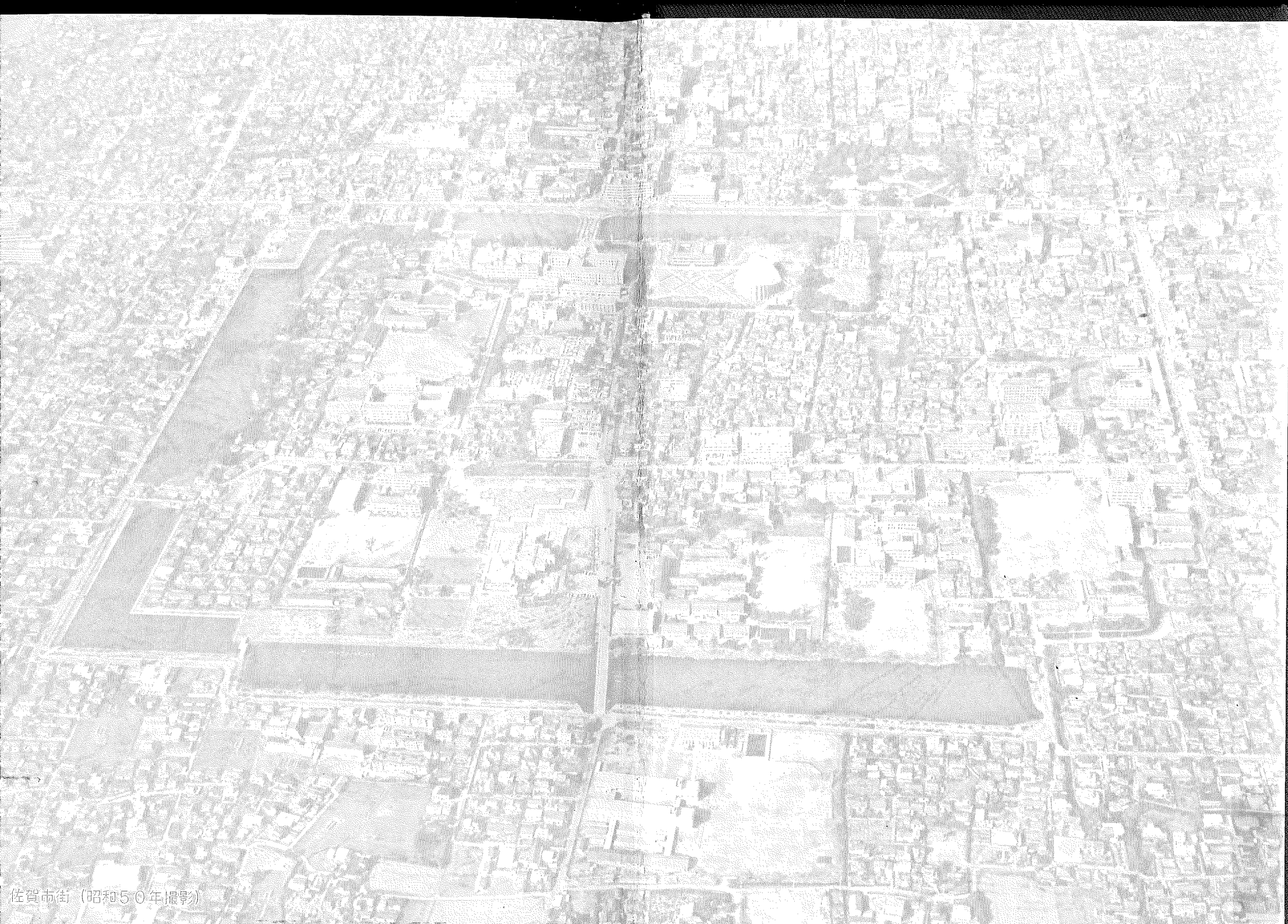


佐賀市史

第五卷

13史誌記
1
情報公開





佐賀市街（昭和50年撮影）

佐賀市史

第五卷



市の花「さざんか」

市の木「いちよう」



(貫通道路のいちよう並木) 昭和54年4月1日制定



昭和50年5月開庁の佐賀市庁舎と市民ロビー

市街の風景



↑昭和29年ごろの貫通道路



←昭和32年ごろの松原近傍



↑昭和48年ごろの中央大通り



↑昭和55年ごろの呉服元町



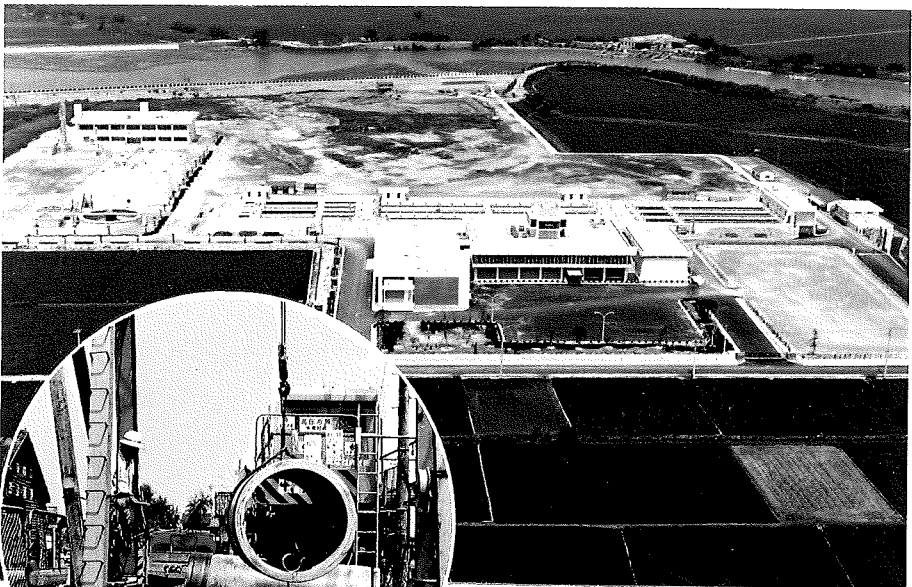
市村合併祝賀行事と市民歓迎パレード(昭和29年)



市村合併前の村役場(西与賀村役場)



高架化された佐賀駅(昭和51年2月開業)



公共下水道終末処理場の全景と汚水管理設工事

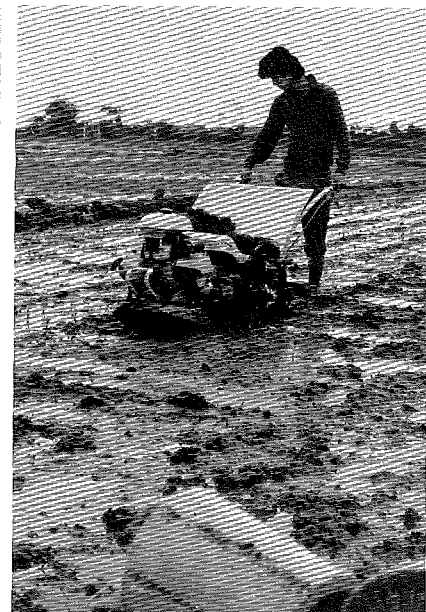
農村の風景



昭和40年ごろの農作業の光景(田植と米の脱穀)

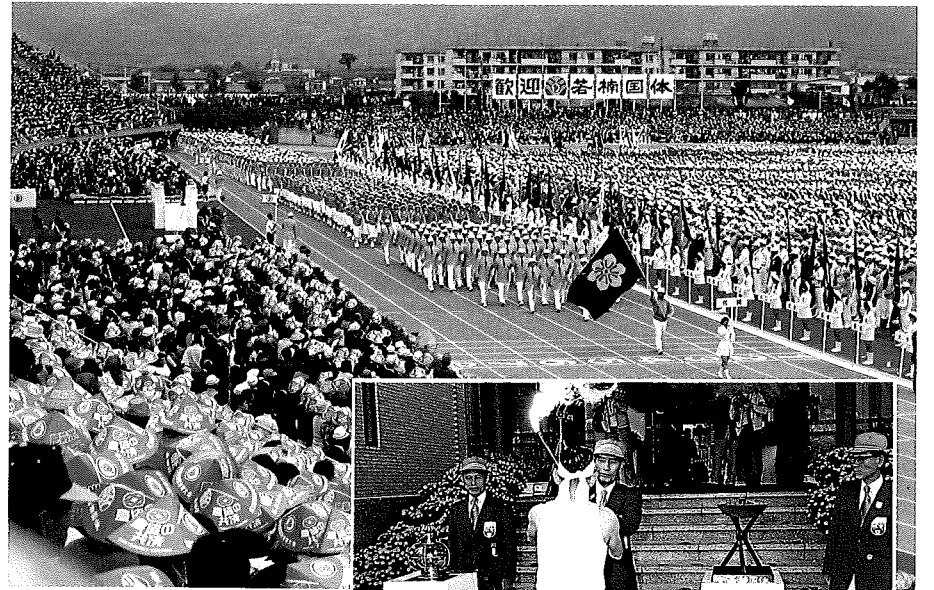


機械化された農作業の光景
(田植機とコンバイン・昭和53年)





佐賀市を通過する東京オリンピックの聖火（昭和39年）



第31回国民体育大会
（若楠国体昭和51年）
入場式と佐賀市に迎
えられる炬火

凡 例

- 一 本書は、佐賀市史全五巻のうち第五巻である。
- 一 この巻で取り扱う内容は、現代編として、第二次世界大戦（太平洋戦争）が終結した昭和二十年から現在（おおむね昭和五十三年）までの佐賀市を叙述した。
- 一 項目の表示は、章・節・項の文字は使用せず、一・二・三として区分し、以下区分を必要とする場合は小見出しにした。
- 一 文章は、できるだけ平易なものとするため、現代かなづかいにより、漢字も当用漢字を用いた。しかし、固有名詞、歴史的名辞（歴史用語）など特殊なものは原文のままを掲げてふりがなをつけた。
- 一 文中の人名は、文中の引用、参照した編著執筆者名を含めて敬称を省略した。
- 一 一般に数の表記は、日本数字を並べて表わしたが、特殊なものには十・百・千等の単位語を入れた。
- 一 年紀の表現は、日本年号を用い、西暦年は省略した。
- 一 文中に引用する資料のうち、文書・記録類・編さん物などは『』で示し、内容及ぶ場合は、「」書き、または改行して活字をポイント小さくした。
- 一 町村街区等地域名は、その当時の呼称を原則としたが、場合によっては（ ）をもって現在の呼称を示

した。
 一 注書は、文書等または語句の右下に○に包んで表わし、節に相当する区分ごとに資料・参考文献を掲げた。
 一 図表は、節ごとに通し番号を付した。挿絵写真は番号を省略した。
 一 年表は、この巻に該当する分野を巻末に収録した。

佐賀市史 (第五卷・現代編)

題字 前佐賀市長 宮田 虎雄

現代

概説

一 市 政

(一) 佐賀市の人口変動

- 1 総 括
- 2 人口すう勢
- 3 地域別人口の変動

(二) 行 政

- 1 自治体の発展
 - 。地方制度の改革
 - 。戦後混乱期の市政
 - 。戦後復興期の市政
- 。市政の合理化と充実
- 。佐賀市町村合併と市議会
- 。「高度成長期」の市政
- 。安定成長期の市政

目 次

2 市 議 会

三

- 。市議会の動向。選挙の結果..... 八四
- 3 行政機構..... 八四
- 4 市庁舎の建設..... 一〇八
- 5 住居表示の実施..... 一二五
- 6 市民相談と広報..... 一三六
- (三) 財 政..... 一三〇
- 1 戦後地方財政制度改正の要点..... 一三〇
- 2 再建団体の財政状況..... 一三三
- 3 再建団体脱却後の財政状況..... 一三七
- 。昭和三十六年以降の歳出入の様相。費目別歳出の様相。特別会計の様相
- (四) 公営事業..... 一六
- 1 自動車運送事業..... 一六
- 。戦後混乱期の市営バス。地方公営企業法適用以後の市営バス
- 。家用自動車の急増と市営バス
- 2 水道事業..... 一五四
- 。戦後の給水状況。市町村合併と簡易水道設備。用水源確保と施設の整備拡充
- 3 ガス事業..... 二〇八
- 。石炭ガス発生装置とガス供給。ガス発生装置の変化とガス製造工場の移転
- 。オイルショックとガス事業

- 二 建設事業と都市開発..... 三三
- (一) 建設事業..... 三三
- 1 道路と橋梁..... 三三
- 。国・県道。市道。橋りょう
- 2 河 川..... 三三
- 。主要河川。小河川
- 3 住宅事情..... 三三
- 。戦後の住宅難。市営住宅の建設。一般住宅の建設。佐賀市住宅協会
- (二) 都市開発..... 三三
- 1 都市計画と計画区域の設定..... 三三
- 。都市計画の必要性。都市計画区域。市街化区域と市街化調整区域
- 。用途地域
- 2 都市計画事業..... 三三
- 。都市計画街路。中央大通りと環状線の開通。都市公園と緑地
- 3 土地区画整理事業の実施..... 三三

- 。 神野土地区画整理事業
- 。 西神野土地区画整理事業（組合施行）
- 。 八戸溝土地区画整理事業（共同施行）
- 4 佐賀駅高架化事業……………二六六
 - 。 鉄道高架化の必要性
 - 。 高架化事業の概要
- 5 公共下水道事業……………二九一
 - 。 公共下水道事業の経過
 - 。 受益者負担金と下水道使用料
 - 。 水洗便所改造資金の融資あつ旋
- 6 都市下水道……………二九九
- 7 佐賀市の建設公社と土地開発公社……………三〇一
 - 。 佐賀市建設公社の設立と事業経過
 - 。 佐賀市土地開発公社
- 三 農業・水産業……………三〇三
- (一) 農地改革……………三〇三
 - 1 昭和二十年の産米供出……………三〇三
 - 2 農地改革の意義と経過……………三〇七
 - 3 農地改革の成果と開拓……………三〇九
- (二) 農業団体の新編成……………三二七
 - 1 農業協同組合……………三二七

- 2 農業委員会の発足と農協合併……………三二一
- 3 土地改良区……………三三四
- (三) 昭和三十年代の佐賀市農業……………三三九
 - 1 嘉瀬川水利体系の整備……………三三九
 - 2 昭和三十年代の米作問題……………三三五
 - 3 新農山漁村建設事業の展開……………三三八
- (四) 「新佐賀段階」の虚像と実像……………三四五
 - 1 米作り運動の展開……………三四五
 - 2 「新佐賀段階」の米作技術……………三五〇
 - 3 農薬多投の「佐賀段階」……………三五三
- (五) 基本法農政の展開……………三五七
 - 1 農業構造改善と佐賀市……………三五七
 - 2 農業振興地域整備計画の策定……………三六三
 - 3 「農業近代化」の発展と米作制限……………三六七
- (六) 農村生活の変貌……………三六八
 - 1 ひろがっていく混住部落……………三七六
 - 2 農業経営の単純化……………三八〇

3 農家生活の近代化……………三六五

(b) 水産業の発展……………三九一

1 戦後水産業の発足……………三九一

2 有明海水産業の発展方向……………三九五

3 漁業協同組合の活動……………四〇二

4 ノリ生産の発展と課題……………四一四

四 商・工業……………四二五

(一) 昭和二十年代の佐賀市商工業……………四二五

1 終戦直後の状況……………四三五

2 経済安定九原則とその影響……………四四一

3 主穀統制撤廃問題……………四四四

4 商工業の状況……………四五三

(二) 昭和三十年から四十年代の佐賀市商工業……………四五七

1 製造業の変化……………四七〇

2 佐賀工場団地造成の経緯……………四六七

3 商業の変化……………四七八

4 市場構造の変化……………四八四

五 教育と文化……………四九三

(一) 新教育制度の確立……………四九三

1 戦後の教育改革……………四九三

2 戦後教育の検討……………四九九

3 教育体制の新展開……………五〇六

(二) 教育……………五一

1 教育委員会……………五一

2 学校教育……………五八

。幼稚園 。小学校 。中学校 。高等学校 。大学 。短期大学及び各種学校

。教育方法の研究……………五二

3 社会教育……………五二

4 保健体育……………五七

5 同和教育……………五四〇

。同和教育の歴史 。学校同和教育 。社会同和教育……………五四〇

(三) 文化……………五四八

1 文化諸団体……………五四八

2 文化諸施設……………五五一

六 治安と消防

3 文化財……………五四

(一) 警察治安……………五一

1 戦後の治安維持……………五一

。終戦直後の混乱。占領軍政下の治安

2 自治体警察の設置と活動……………五九

。警察法の改正。佐賀市警察の発足。佐賀市警察署の活動

。佐賀市警察の廃止

3 警察業務の近代化と交通対策……………五八

。現行警察制度の推移。交通安全対策。交通安全施設の整備

。自転車・歩行者専用道路の建設。佐賀市交通公園

(二) 消防……………六一

1 新消防制度の発足……………六一

2 消防職員と装備の充実……………六四

3 消防行政機構の推移……………六四

4 消防団……………六九

5 風水害とその対策……………六一

七 福祉と民生

福祉の充実……………六七

(一) 福祉の充実……………六七

1 社会福祉制度の拡充……………六七

。民生委員。生活保護。児童福祉。母子福祉。身体障害者並びに精神薄弱者福祉。老人福祉。低所得者の福祉。同和対策事業

。社会福祉事業の運営

2 社会福祉事業の運営……………六三

。授産事業。公益質屋。佐賀市社会福祉協議会

3 国民健康保険……………六八

4 国民年金……………六三

(二) 保健と環境整備……………六七

1 保健予防の実施……………六七

。結核。伝染病。各種予防接種。母子保健。成人病

2 医療機関……………六九

3 環境衛生……………六四

。生活環境の浄化。保健衛生推進協議会。環境衛生施設。市営屠畜場の移譲

4 清掃事業と処理施設の拡充……………七三

。ごみとし尿の収集。ごみ焼却施設。し尿処理施設

現代



市民憲章の碑と市制施行90周年の祝賀パレード

現代

(三) 戸籍と住民登録……………七九

1 証明事務の改善……………七九

2 住民登録制度……………七三

八 労働……………七三

(一) 概観……………七三

(二) 終戦から昭和三十年までの労働運動……………七三

1 労働組合の組織化……………七三

2 二・一ゼネスト問題……………七二

3 佐賀地域の労働争議……………七五

(三) 昭和三十年以降の労働運動……………七二

1 佐教組の三・三・四割休暇闘争……………七二

2 安全保障条約改正反対闘争……………七六

年表……………七九

編集後記

佐賀市史の執筆・編集を終わっての座談会